

令和6年度

(仮称) 加西中央統合中学校新築工事
基本・実施設計委託業務特記仕様書
意図伝達委託業務特記仕様書
監理委託業務特記仕様書

令和6年4月

加西市

加教教委 第17号 (仮称)加西中央統合中学校新築工事基本・実施設計委託業務
加教教委 番号未定 (仮称)加西中央統合中学校新築工事意図伝達委託業務 (予定)
加教教委 番号未定 (仮称)加西中央統合中学校新築工事監理委託業務 (予定)

I 基本・実施設計委託業務

1 業務実施の背景

(1) 業務背景

急激な人口減少の中、子どもたちに多様な人との出会いや学びの場、機会を提供し、加西市の教育力の向上と、子育て世代に選ばれる教育環境の充実を図るため、新たな（仮称）加西中央統合中学校（以下「統合中学校」という。）を整備する。統合中学校の整備にあたって、基本・実施設計業務を行うものとする。

(2) 統合する中学校の現状

今回統合を予定する中学校の規模等は次のとおりで、生徒数は令和5年5月時点で507人、開校時は537人程度になると見込まれる。

【施設概要（R5.5.1現在）】

学校名	敷地面積	構造	階数	校舎面積	整備年度	普通学級数	特支学級数
善防中学校	41,559	RC造	3階建	6,224	S49	3	2
加西中学校	40,202	RC造	3階建	5,202	S35	6	2
泉中学校	36,563	RC造	3階建	5,533	S37	6	1

【生徒数の推移と見込】

(単位：人)

学校名	H26	H27	H28	H29	H30	R元	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10
善防中	191	202	196	194	156	161	162	145	126	111	116	125	142	153	153
加西中	305	305	271	252	223	233	223	200	201	206	224	216	215	197	196
泉中	291	296	270	260	229	218	212	218	189	190	173	202	204	200	188
合計	787	803	737	706	608	612	597	561	516	507	513	543	561	550	537

【生徒数（R5.5.1現在）】

(単位：人)

学校名	1年生	2年生	3年生	計
善防中学校	38	37	36	111
加西中学校	79	72	55	206
泉中学校	66	47	77	190
合計	183	156	168	507

2 業務概要

(1) 業務名称及び業務概要

この業務は、(仮称)加西中央統合中学校新築工事基本・実施設計委託業務といい、以下の設計条件に基づき、設計業務(建築工事設計【建築・設備・外構・エコ対策・その他】及び造成工事設計)を行い、必要な設計図書等を作成するものである。また、本設計に伴う必要な許認可申請(開発許可等申請事務等)も本委託業務に含むものとする。

(2) 計画施設概要

- ①施設名称 (仮称)加西中央統合中学校
- ②履行場所 加西市中西町他地内(統合中学校建設予定地)
- ③敷地面積 約53,200㎡(造成工事面積・・・道路・建物敷地・駐車場)
- ④用途 中学校(令和6年国土交通省告示第8号別添二第七号第1類)
- ⑤計画定員 540名
- ⑥工事概要
- 造成工事
 - *建物敷地造成工事
 - ・学校用地 約53,200㎡(池の一部を含む)
 - *池浚渫工事 約18,100㎡、洪水吐1カ所(※変更する場合有)
 - *調整池設置工事 1カ所(※変更する場合有)
 - 建築工事
 - *新校舎 地上4階建て以下 約8,000㎡(教室、管理諸室等)
 - *屋内運動場 約1,600㎡
 - *武道館 約500㎡
 - *プール 25m×7レーン
※必要性については検討予定
 - *附属建物 倉庫、屋外トイレ、自転車置場など
 - *その他 外構工事(校庭整備、遊具設置、囲障、駐車場等)
- ⑦事業費 約75億円
- *消費税及び地方消費税(税率10%)を含む
 - *令和8年1月時点での事業費を想定すること。(物価上昇率を含む)
- ⑧その他
- 測量・調査
 - *調整池設置協議に必要な水路断面等の測量
 - *地質調査
 - ※敷地に関する測量は別途
 - 許認可申請事務
 - *都市計画法関係申請(29条申請・32条協議等)
 - *建築基準法関係申請(確認申請等)
 - *道路協議申請(24条申請等)
 - *ため池一部廃止届

*調整池設置協議申請

*土壌汚染対策法関係申請

*その他必要な県条例申請及び届出

*設計は、造成工事と建築工事に分割する。造成工事は、池に係る工事、建築敷地内の敷地造成工事を主とする。建築工事は、建物と外構工事及び駐車場整備工事・進入路の工事を含める。

*設計に当っては当市担当者と十分な協議を行い、設計を進めること。

*工事期間中は、周囲住民・学校関係者及び通行車両に配慮し、仮設計画を設計すること。

*北条高等学校のテニスコート整備工事(5面)についても本委託業務に含む。

(3) 基本方針

①快適でゆとりのあるスペースを確保した学校（快適とゆとり）

- ・ゆとりと機能性を確保した教室、職員室
- ・十分な広さと空間のある空調完備の屋内運動場、武道場
- ・明るく風通しがよく清潔なトイレ・廊下・階段などの生活スペース
- ・十分な収納スペース、豊富な掲示や展示のできるゆとりあるスペース
- ・動線に無駄がなく、スムーズな移動ができる各施設の配置
- ・学習空間としての音環境の配慮、特別教室の配置、断熱性の高い構造

②みんなが通いやすい、通いたいと思える学校（居心地・多様な学び）

- ・多目的に使い、異学年との交流が日常的にできる学校のシンボルとなるスペース
- ・生徒の様子を見守り適宜対応できる相談室の設置
- ・いつでもだれでも利用できる校内フリースクールの設置
- ・充実した ICT 機器を備えるなど、多様な学びの形態に対応できる施設
- ・探究学習に対応できる明るく静かな図書スペース

③すべての人を守る、安全安心な学校（安全安心）

- ・不審者対応など安全面に配慮した機能
- ・災害時に生徒と地域を守る避難所機能
- ・施設開放区域と非開放区域の一元管理できる機能
- ・歩行者、自転車、スクールバス、車等の通行の安全が確保されている施設
- ・死角が少なく緊急時に迅速に対応できる動線

④様々な人とのかかわりの中で、地域とともに成長する学校（共創）

- ・人とのかかわりを大切に、様々な世代が交流できるスペース
- ・地域の歴史、伝統、特色を感じ、ふるさと加西市を誇りに思うことができる施設

⑤隣接施設への工事中の配慮

- ・隣接する北条高等学校の教育活動に支障がないよう工事に配慮すること

⑥事業費の高騰を抑制

- ・必要な施設内容・施設配置を考慮して事業費の抑制を図ること

(4) 履行期間

①契約日から令和7年12月19日までとする。詳細については以下のとおりとする。

基本設計 契約締結日～令和7年2月28日

実施設計 令和7年3月1日～令和7年12月19日

②成果品の提出期限

造成工事の概算工事費 令和6年10月中旬

基本設計の成果品 令和7年2月中旬

造成工事の成果品 令和7年5月中旬

建築工事の概算工事費 令和7年7月中旬

実施設計の成果品 令和7年12月上旬

(5) 予定工事期間

①造成工事 令和7年10月上旬～令和8年12月末

②建築工事 令和8年3月下旬～令和10年2月末

(6) 都市計画条件等

①区域区分 都市計画区域 市街化調整区域

②防火地域 指定なし

③建ぺい率 60%

④容積率 200%

⑤地目 学校用地、山林、原野、雑種地、池

⑥周辺道路 東西：主要地方道三木宍粟線、南北：県道玉野倉谷線

⑦その他 令和7年4月に中学校建築を可能とする地区計画を決定予定

(7) 設計の年度別業務内容

令和6年度 (契約締結後 ～令和7年2月28日) 地質調査、基本設計等

令和6・7年度 (令和7年3月1日～令和7年12月19日) 実施設計、許認可申請等

(8) 耐震安全性の分類

官庁施設に求められる耐震安全性 学校施設

①構 造 体 II類 (重要度係数1.25)

②建築非構造部材 A類

③建 築 設 備 乙類

(9) 加西市の他の計画との整合を図ること

① 第6次加西市総合計画

- ② 加西市都市計画マスタープラン
- ③ 第2期加西市教育大綱
- ④ 第3期加西市教育振興基本計画

(10) 必要施設

ア 必要施設

施設	必要規模等	備考
校舎棟	地上4階建以下 延床面積 8,000 m ² 程度	
屋内運動場棟		
体育館	延床面積 1,600 m ² 程度	空調完備
武道館	延床面積 500 m ² 程度	空調完備
屋外運動場		
メイングラウンド	テニスコート6面 200mトラック、100m直線コース	
プール棟	25m 7レーン	※3 ページ参照
駐車場	職員用 50 台、来客用 40 台程度 スクールバスの利用に配慮すること	
駐輪場	350 台程度	
倉庫	屋外用	
トイレ	屋外用	

イ 想定諸室

室名	室数	備考
普通教室	15 室	80 m ² 程度 5 室×3 学年、ICT 機器の利用に配慮すること
特別支援教室	6 室	自情 2、知的 2、聴 1、肢 1（普通教室の半分サイズ）
特別教室	—	
理科室	3 室	準備室 2
音楽室	2 室	準備室 1
美術室	1 室	準備室 1
技術室	2 室	（木工 1、金工 1）準備室 1
家庭科室	2 室	（被服 1、調理 1）準備室 1
STEAM LABO (PC) 教室	1 室	グループ活動学習に使用
外国語教室	1 室	普通教室サイズ
集会スペース	適宜	
交流スペース	適宜	談笑や掲示物を見たりできる
会議室	適宜	可動間仕切りで分割利用に対応すること

		地域開放に配慮すること
多目的教室	6室	各学年2室、通級教室としても利用
図書室	1室	
校長室	1室	
応接室	1室	
職員室	1室	職員数40人程度 印刷室、給湯室を含む
事務室	1室	職員室と校長室が隣接し行き来できる
校務員室	1室	
保健室	1室	ゆとりを持った規模
フリースクール	2室	普通教室サイズ
更衣室		
生徒用	適宜	各学年男女各1室以上
職員用	2室	シャワー室併設
配食室	1室	
生徒会室	1室	
地域交流室	1室	
放送室	1室	
トイレ		
生徒用	適宜	
多目的	適宜	多様性に配慮すること
職員・来客用	適宜	
保管庫	適宜	
教材庫	適宜	
部室（屋外用）	適宜	野球（男女）、サッカー（男女） 女子ソフトボール、テニス（男女）、トイレ含む
部室（屋内用）	適宜	バレー（男女）、バスケット（男女） 卓球（男女）、吹奏楽部、文化部等
相談室	適宜	各学年2室以上
エレベーター	1基	人荷用（ストレッチャーが入る大きさ）
昇降口		全学年一か所にまとめる

※必要施設及び想定諸室は提案内容により体育館、武道場、プールを校舎内に配置することも可とする。規模及び室数の変更も同様とする。ただし、事業費及び履行期間を考慮した計画とすること。

3 一般共通事項

(1) 適用範囲

この仕様書は、(仮称)加西中央統合中学校新築工事基本・実施設計業務に適用する。また、こ

の仕様書に定めのない事項については、業務委託契約書及び公共建築設計業務委託共通仕様書（国土交通省大臣官房官庁営繕部監修）によるほか、発注者と協議の上決定する。

（２）業務の実施条件

- ①業務は発注者が計画している事業費及び延べ床面積を遵守し、設計条件に基づいて実施する。
- ②業務の実施に当っては、発注者と十分な連絡を保ち、基本方針については発注者の指示及び承諾を受けるものとする。
- ③業務の実施に当っては、関係法令及び適用基準等を遵守する。
- ④業務の実施に当っては、建築基準法その他関係法令及びその他これに基づく条例規則等の規定によるほか、特記なき場合は、国土交通省大臣官房官庁営繕部が制定又は監修したもの（最新版）による。
- ⑤設計業務で協力事務所を使用する場合は、発注者と協議し承諾を受ける。
- ⑥業務に関して疑義の生じた場合には、速やかに発注者と協議する。
- ⑦成果品の提出期限は（４）履行期間のとおり。

４ 業務内容

（１）業務内容

①地質調査

- ア ボーリングは計６箇所とし、各掘進予定深度は１５ｍとする。位置は計画建物に合わせるごととし、契約後に協議の上決定する。
- イ 地質調査の掘進深度と土質は推定であるため、現場で検尺し、実績数量で委託費の変更を行うものとする。なお、前述の変更については、減額時にのみ適用する。
- ウ 標本用資料は全ての箇所で１ｍごとに採取し、地籍標本箱での提出とする。
- エ 掘進深さは、N値５０が２回連続又は、岩の厚さ１ｍが確認された場合は止めることを基本とする。
- オ 報告書には、基礎選定の検討事項を記載すること。
- カ その他、設計に必要な種々の調査は本委託に含むものとする。

②設 計

- ア 基本設計に関する標準業務
令和６年国土交通省告示第８号別添一第１項第一号に掲げるものとする。
- イ 実施設計に関する標準業務
令和６年国土交通省告示第８号別添一第１項第二号に掲げるものとする。
- ウ 必要な都市計画法、建築基準法等関係書類の申請（開発許可申請、建築確認申請等の申請や検査に伴う全ての手数料を含む。）
- エ 交付申請に伴う県及び関係省庁提出用書類の作成。

③その他

- ア 施工費用の検討及び算定等に関する業務
- イ 特別な成果品の作製に関する業務
 - 透視図作成業務
 - 模型作製業務
- ウ 省エネルギー関係計算書の作成及び申請手続業務
- エ 建築物の維持管理に係る費用の算定等に関する業務
 - 設備方式の選定におけるイニシャル・ランニングコスト及び性能等の検討書（比較表）を作成すること。また、ZEB READY の評価取得も行き、導入有無による建設費とランニングコストの比較検討を行うこと。
- オ 建築主以外の第三者に対する説明等に関する業務
- カ 施工又は発注の支援に関する業務
- キ 設計の変更に伴い発生する業務
- ク その他本設計委託業務に必要な業務
 - 各種説明資料作成業務
 - その他必要な業務については、委託者と受託者が協議の上決定する。

(2) 提出書類

- ①契約時 委託業務着手届、会社経歴書、設計業務担当者（主任技術者）届、業務計画書、業務工程表、その他担当職員が必要と認めた書類
- ②完了時 委託業務完了届、完成図書、納品書、照査結果報告書、その他担当職員が必要と認めた書類

(3) 打合せ及び記録

原則として、下記の時期に打合せを行う。なお、打合せ等を行った場合は、速やかに記録簿（A4版）を作成し、その都度発注者に文書で報告すること。

- ア 設計委託業務契約直後
- イ 地質調査着手前
- ウ 地質調査完了時
- エ 設計着手前
- オ 設計時（建築、構造、設備設計等の進捗状況に応じて随時）
- カ 設計完了時
- キ その他打合せを必要とする時

(4) 軽微な変更

設計条件・設計図書に関しての軽微な変更については、受託者は発注者の指示により作業を進める。この場合、設計業務委託契約書の規定に関わらず「契約金額」及び「履行期限」の変更はないものとする。

(5) 特許にかかわるもの

材料・工法等で、特許にかかわるものを採用しようとする場合は、発注者と打合せを行い、指示を受けること。

(6) 特殊な工法

特殊な工法、材料、製品等を採用しようとする場合には、あらかじめ発注者と協議し、承諾を受けなければならない。

(7) 成果品

設計図書作成業務に関する成果品の概要を示したものであり、業務の実施に当っては発注者と打合せの上決定する。

①地質調査

- ア 地質調査報告書（報告書、柱状図、地層推定断面図、写真等）
- イ 土質標本箱
- ウ 地質平面図
- エ 地質断面図
- オ その他担当職員が必要と認めるもの

②基本設計

建築（総合）基本設計書

- ア 建築（総合）基本設計書
- イ 計画説明書
- ウ 仕様計画概要書
- エ 仕上計画表
- オ 面積表及び求積図
- カ 敷地案内図
- キ 配置計画図
- ク 平面及び動線計画図
- ケ 断面計画図
- コ 立面計画図
- サ 各種詳細図
- シ 工事費概算書（コスト比較検討含む）
- ス 仮設計画概要書
- セ その他担当職員が必要と認めるもの

建築（構造）基本設計書

- ア 構造計画概要書及び仕様概要書

- イ 構造計画図
- ウ 工事費概算書（コスト比較検討含む）
- エ その他担当職員が必要と認めるもの

電気設備基本設計書

- ア 電気設備計画説明書
- イ 電気設備計画概要書
- ウ 仕様概要書
- エ 工事費概要書（コスト比較検討含む）
- オ その他担当職員が必要と認めるもの

機械設備基本設計書

- ア 機械設備計画説明書
- イ 機械設備計画概要書
- ウ 仕様概要書
- エ 工事費概算書（コスト比較検討含む）
- オ その他担当職員が必要と認めるもの

その他

- ア 各技術資料
- イ 各記録書
- ウ 概略工事工程表
- エ 維持管理費概算書
- オ 透視図
- カ 日影図
- キ その他担当職員が必要と認めるもの

※建築（構造）、電気設備及び機械設備の成果品は、建築（総合）基本設計の成果品の中にも含めることができる。

※成果品は担当職員の指示により製本する。また概要版を作成すること。

③実施設計

建築（総合）設計図書

- ア 建築物概要書
- イ 仕様書
- ウ 仕上表
- エ 面積表及び求積図
- オ 敷地案内図
- カ 配置図

- キ 平面図（各階）
- ク 断面図
- ケ 立面図（各面）
- コ 矩計図
- サ 展開図
- シ 天井伏図（各階）
- ス 平面詳細図
- セ 断面詳細図
- ソ 部分詳細図
- タ 建具表
- チ 外構平面図
- ツ 外構詳細図
- テ 総合仮設計画図
- ト 建築関係法令チェックリスト
- ナ サイン計画図
- ニ 什器類配置計画図
- ヌ 工事内訳書（単価根拠共）
- ネ 各種計算・比較検討書
- ノ その他確認申請等に必要な図書

建築（構造）設計図書

- ア 仕様書
- イ 構造基準図
- ウ 伏図（各階）
- エ 軸組図
- オ 部材断面表
- カ 部分詳細図
- キ 構造工法検討書
- ク 構造計算書
- ケ 工事内訳書（単価根拠共）
- コ 各種計算書
- サ その他確認申請等に必要な図書

電気設備設計図書

- ア 仕様書
- イ 配置図
- ウ 受変電設備図
- エ 非常電源設備図

- オ 幹線系統図
- カ 電灯・コンセント設備平面図（各階）
- キ 動力設備平面図（各階）
- ク 通信・情報設備系統図
- ケ 通信・情報設備平面図（各階）
- コ 火災報知等消防設備系統図
- サ 火災報知等消防設備平面図（各階）
- シ その他設置設備設計図
- ス 屋外設備図
- セ 工事内訳書（単価根拠共）
- ソ 各種計算・比較検討書
- タ その他確認申請等に必要な図書

機械設備設計図書（給排水衛生設備）

- ア 仕様書
- イ 配置図
- ウ 機器表（厨房機器を含む）
- エ 給排水衛生設備系統図
- オ 給排水衛生設備平面図（各階）
- カ 給湯設備平面図（各階）
- キ 消火設備系統図
- ク 消火設備平面図（各階）
- ケ その他設置設備設計図
- コ 各設備部分詳細図
- サ 屋外設備図
- シ 工事内訳書（単価根拠共）
- ス 各種計算・比較検討書
- セ その他確認申請等に必要な図書

機械設備設計図書（空調換気設備）

- ア 仕様書
- イ 配置図
- ウ 機器表
- エ 空調設備系統図
- オ 空調設備平面図（各階）
- カ 換気設備系統図
- キ 換気設備平面図（各階）
- ク その他設置設備設計図

- ケ 各設備部分詳細図
- コ 屋外設備図
- サ 工事内訳書（単価根拠共）
- シ 各種計算・比較検討書
- ス その他確認申請等に必要な図書

機械設備設計図書（昇降機等）

- ア 仕様書
- イ 昇降機設備図
- ウ 昇降機部分詳細図
- エ 工事内訳書（単価根拠共）
- オ 各種計算・比較検討書
- カ その他確認申請等に必要な図書

造成

- ア 池浚渫工事図面 1式
- イ 造成工事図面 1式
- ウ 洪水吐け工事図面 1式
- エ 運土計画図 1式
- オ 工事内訳書（単価根拠共）
- カ 各種計算・比較検討書
- キ 開発許可申請等に必要な図書
- ク その他担当職員が必要と認めるもの

その他

- ア 現地調査資料（現況写真共）
- イ 関係法令に基づく各種申請書類
- ウ 省エネルギー関係申請書類
- エ 全体工程表
- オ 各種技術資料
- カ 鳥瞰図
- キ 日影図
- ク 打合せ記録簿
- ケ 模型
- コ その他担当職員が必要と認めるもの

※建築（構造）の成果品は、建築（総合）実施設計の成果品の中に含めることができる。

（8）成果品の提出

成果品の提出部数は、下記の表による。

①地質調査

提出図書	サイズ	部数	提出形式	摘 要
地籍調査報告書(原稿)	A4	1部	CD	電子データ (CD-ROM ※PDF形式)
地籍調査報告書(製本)	A4	1部	製本	製本形体は任意 報告書、柱状図、地質推定断面図、写真等
地籍標本箱 (6箱)	—	1セット	専用箱	ボーリング箇所数につき各1箱

②基本設計

提出図書	サイズ	部数	提出形式	摘 要
基本設計図書(金入)	A4	1部	ファイル	設計内訳書1部(代価表、数量計算書等含む)
設計図(原図)	A3	1部	図面ケース	電子データ共(CD-ROM ※JWW形式)
設計図(製本)	A4	3部	製本	図面(A3)2つ折、表紙、背表紙の文字入れ共
透視図	A3	1部	額入	4方向カラー、電子データ共 構図詳細は協議により決定する。
日影図	A3	2部	ファイル	
打合せ記録簿	A4	1部	ファイル	電子データ共(CD-ROM ※Word形式)

③実施設計

提出図書	サイズ	部数	提出形式	摘 要
設計図書(金入)	A4	1部	ファイル	設計内訳書1部(代価表、数量計算書等含む)
設計書(原稿)	A4	1部	CD	電子データ(CD-ROM ※Excel形式) ※代価表、数量計算書を含む
設計図(製本)	A4	3部	製本	図面(A3)2つ折、表紙、背表紙の文字入れ共
構造計算資料	A4	1部	ファイル	出力データの原稿を綴ること。
設計単価資料	A4	1部	ファイル	刊行物及びカタログのコピー、見積書は原本
工法検討資料	A4	1部	ファイル	電子データ共(CD-ROM ※Word形式、PDF形式)
全体工程表	A3	1部	ファイル	電子データ共(CD-ROM ※Excel形式)

各種技術資料	A4	1部	ファイル	電子データ共 (CD-ROM ※Word形式、PDF形式)
打合せ記録簿	A4	1部	ファイル	電子データ共 (CD-ROM ※Word形式)

④その他

提出図書	サイズ	部数	提出形式	摘要
現地調査資料	A4	1部	ファイル	電子データ共 (CD-ROM ※Word形式、PDF形式)
各種申請書類	A4	2部	ファイル	電子データ共 (CD-ROM ※Word形式、PDF形式)
全体工程表	A3	2部	ファイル	電子データ共 (CD-ROM ※PDF形式)
模型	1/500	1個	ケース入	主要材料スチレンボード又はこれに準ずるものサイズは協議の上決定する。
ZEB化提案資料	任意	1部	ファイル	電子データ共 (CD-ROM ※形式は任意)
BEI値計算書	任意	1部	ファイル	電子データ共 (CD-ROM ※形式は任意)
BELS評価申請書	任意	1部	ファイル	電子データ共 (CD-ROM ※形式は任意)
その他省エネルギーに関するコストの比較検討資料	任意	1部	ファイル	電子データ共 (CD-ROM ※形式は任意)

※図面はA3を基本とする。

※図面電子データについては、JWW形式を基本とする。それ以外の形式については、変換ソフト等を使用し、JWW形式に変換すること。特に他の形式からJWW形式に変換した場合は、線種、文字等が変化していないかをよく確認すること。

II 意図伝達委託業務

1 業務概要

(1) 業務名称及び業務概要

この業務は、(仮称)加西中央統合中学校新築工事意図伝達委託業務といい、以下の委託条件に基づき、適正に設計意図の伝達を行うものである。

(2) 履行期間 (予定)

建築工事 令和8年3月下旬～令和10年2月末

(3) 対象工事の概要

- ①施設名称 (仮称)加西中央統合中学校
- ②履行場所 加西市中西町他地内 (統合中学校建設予定地)
- ③工事概要 基本・実施設計業務の計画概要のとおり

(4) 委託条件

①委託期間は(2)履行期間のとおりとし、施工段階で設計意図の伝達が必要と認められる場合は、建築主を通じて工事施工者及び工事監理者に誠意をもつて的確に設計内容(意図)を伝えるものとする。(工事施工段階で重要な内容が含まれる時期において、意図伝達会議を実施する場合もある。)

②建築主、工事施工者及び工事監理者からの質疑回答や説明等については、迅速に対応するものとし、その他必要な助言や検討事項も含めて、書面でのやり取りを基本とする。

2 一般共通事項

(1) 適用範囲

この仕様書は、(仮称)加西中央統合中学校新築工事意図伝達業務に適用する。また、この仕様書に定めのない事項については、委託業務契約書及び公共建築設計業務委託共通仕様書(国土交通省大臣官房官庁営繕部監修)によるほか、発注者と協議の上決定する。

3 業務内容

(1) 業務内容

- ア 工事施工段階で設計者が行うことに合理性がある実施設計に関する標準業務
令和6年度国土交通省告示第8号別添一第1項第三号に掲げるものとする。

(2) 提出書類

- ①着手時 委託業務着手届、業務担当者(主任技術者)届、業務計画書、業務工程表
その他担当課職員が必要と認めた書類
- ②完了時 委託業務完了届、納品書

(3) 成果品の提出

成果品及び成果品の提出部数は、下記の表による。

提出図書	サイズ	部数	提出形式	摘 要
質疑回答、説明 助言等資料	A4	1部	ファイル	電子データ共 (CD-ROM ※Word 形式、PDF 形式) ※施工中に実施した建築主を通じて工事施工者及 び工事監理者への質疑回答や説明、助言等の資料

Ⅲ 監理委託業務

1 業務概要

(1) 業務名称及び業務概要

この業務は、(仮称)加西中央統合中学校新築工事監理委託業務といい、以下の監理条件に基づき、適正に工事監理を行うものである。

(2) 履行期間 (予定)

造成工事 令和7年10月上旬～令和8年12月末

建築工事 令和8年3月下旬～令和10年2月末

(3) 対象工事の概要

- ①施設名称 (仮称)加西中央統合中学校
- ②履行場所 加西市中西町他地内(統合中学校建設予定地)
- ③工事概要 基本・実施設計業務の計画概要のとおり

(4) 監理条件

①委託期間は工事着手日より工事目的物引渡し日までとし監理は重点監理とする。また市担当者及び工事受注者等が要請した時は、直ちにこれに応ずるものとする。

重点監理とは、工事受注者が設計図書及び法律(都市計画法、建築基準法、消防法、建設業法、その他工事に関する法律)に従って、建設工事を適正に実施するため重点的に監理指導することをいう。

原則として、月3回程度の定例打合せを行う。

②工事監理者の現場での指示は、全て指示書にて指示すること。重要な事項については、市担当課の承諾後に指示し、その他については事後報告でもよい。重要な変更とは、金額及び主要資材の変更をさす。

③引渡し完了後、工事請負契約書第44条の契約不適合責任が生じた場合、監理業務が起因して生じたものとし、工事監理者が責任を持って解決しなければならない。なお、引渡し1年後及び2年後に検査を行う。

④工事監理者は、市に代わって工事の監督者となるため、当該工事に従事する。工事監理者は、工事の遂行に当って厳正に対処しなければならない。

⑤本業務が完了した後も、本委託業務及び新築工事は国庫補助対象事業であるため、当該工事完成及び会計検査に至るまでに設計内容等に不具合が判明した場合は、関連図書の修正を行うこと。また、会計検査院の検査にも立ち会うこと。

2 一般共通事項

(1) 適用範囲

この仕様書は、(仮称)加西中央統合中学校新築工事監理業務に適用する。また、この仕様書に定

めのない事項については、監理委託業務契約書及び建築工事監理委託業務共通仕様書（国土交通省大臣官房官庁営繕部監修）によるほか、発注者と協議の上決定する。

3 業務内容

(1) 業務内容

①監理

ア 工事監理に関する標準業務

令和6年度国土交通省告示第8号別添一第2項第一号に掲げるものとする。

イ 設計図書のためにより工事受注者等が提出する完成図について、その内容が適切であるか否かを確認し、その結果を市担当課に報告する。

なお、完成図確認の結果、適切でないと認められる場合には、工事受注者等に対して修正を求めるべき事項を検討し、その結果を市担当課に報告する。

②その他

ア 工事施工段階で設計者が行うことに合理性がある実施設計に関する標準業務

令和6年度国土交通省告示第8号別添一第1項第三号に掲げるものとする。

イ 工事監理に関するその他の標準業務

令和6年度国土交通省告示第8号別添一第2項第二号に掲げるものとする。

ウ 設計の変更に伴い発生する業務

設計変更に伴う設計図書等の作成（根拠資料の徴収含む）及び監理業務とする。

エ 必要な都市計画法、建築基準法等関係書類の申請（都計法第37条の申請や検査に伴う全ての手数料を含む。）

(2) 提出書類

①契約時 委託業務着手届、業務担当者（主任技術者）届、業務計画書、業務工程表
その他担当課職員が必要と認めた書類

②完了時 委託業務完了届、完成図書、納品書、工事監理報告書
その他担当課職員が必要と認めた書類

(3) 打合せ及び記録

①原則として、下記の時期に打合せを行う。なお、打合せ等を行った場合は、速やかに記録簿（A4版）を作成し、その都度発注者に文書で報告すること。

ア 業務着手時

イ 工事施工中（定例打合せ時）

ウ その他打合せを必要とするとき

②受託者は、工事監理業務が適切に行われるよう、工事受注者等と定期的かつ適切な時期に連絡を取り、施工状況について把握しなければならない。

(4) 軽微な変更

工事中に設計・工事請負費・工期の変更が生じても工事監理費の変更はしない。

(5) 成果品の提出

成果品及び成果品の提出部数は、下記の表による。

提出図書	サイズ	部数	提出形式	摘 要
出来高設計図書	A4	1部	ファイル	図面は2つ折、計画概要を簡潔にまとめること。
出来高設計図(原図)	A3	1部	図面ケース	電子データ共(CD-ROM ※JWW形式)
工事監理報告書	A4	1部	ファイル	電子データ共(CD-ROM ※Word形式)
竣工図(製本)	A4	3部	製本	図面(A3)2つ折、表紙、背表紙の文字入れ共

※竣工図面は、修正漏れのないよう十分注意すること。

※竣工図面の基本サイズ及び図面電子データについては設計図面と同様。

IV その他

(1) 留意事項

- ①現地調査については、周辺住民とのトラブルがないよう十分注意すること。
- ②受託者は、本業務で知り得た事項並びに関連資料を当該業務に係る者以外に漏らしてはならない。
- ③確認申請については履行期間内に行うこと。
- ④設計打合せ、設計、工事監理は原則として同一人物が担当すること。やむなく担当が代わるときは、打合せから引渡しまで市担当課と意思疎通を欠かさないよう十分に連絡を取ること。
- ⑤設計に当たり、工事費が事業費を超えても、原則委託費の変更は行わない。

(2) 委託費

- ①当委託の入札書は、設計費、各申請・検査等の全ての手数料の合計を表示する。
- ②設計費の年度割は、令和6年度は25.0%、令和7年度は75.0%とする予定。
監理費は、設計費の31.8%（直接委託費の直近上位千円止め+消費税）で令和7年10月上旬（本設計に係る造成工事請負契約と同時期）に随意契約する予定。
監理費の年度割は、令和7年度は10.0%、令和8年度は40.0%、令和9年度は50.0%とする予定。
意図伝達費は、設計費の9.3%（直接委託費の直近上位千円止め+消費税）で令和8年3月下旬（本設計に係る新築工事請負契約と同時期）に随意契約する予定。
意図伝達費の年度割は、令和8年度は50.0%、令和9年度は50.0%とする予定。
- ③委託費の支払いについては、原則設計委託費は基本設計及び実施設計完了後、意図伝達及び監理委託費は工事目的物引渡し完了後に行う。
- ④各機関への手数料（開発許可申請関係の申請手数料、確認申請手数料、構造計算適合性判定手数料等）については全て当委託業務に含むものとし、計画建物面積の減により各手数料が減額と

なった場合は、相当金額を契約金額より減額する。原則として、面積増加による増額はしない。
また、当初予定していなかった都計法、建基法関係の申請に関する手数料についても原則として増額はしない。

(3) 加西市担当課

教育委員会学校再編室 0790-27-8240

建設部建築課 0790-42-8757 (委託業務担当)